## 事業評価調書

## ◎基本情報

●基本情報 年度			令和3年	会計コード	10	— # <u></u>	ր	事業コード	37755	
事業名		-	健やかな道路緑化推進費							
評価担当課			所属名 建)みどりの推 みどりの管理課							
		当課		· · - · · · -		北浦 みか	電話	番号 011-211-	-2536	
		主	持続可能な都市ネットワーク2_みどり豊かな空間ネットワーク							
		副								
アクションプラン		プラン	● 対象 C	対象外		戦略ビジョン ●	対象	〇 対象外		
事業の性質		A EE	○ 経常経費 ● 臨時的経費							
		生貝	〇 内部管理 〇 法定経費 〇 指定管理							
	実施形態		○ 直営 ●	一部委託	〇 全部委	託 〇 神	甫助助成	○ その他		
事業内容	目的・	短期	街路樹の植替えを進め							
		長期	街路樹を良好に管理す	することにより、健≦	全で美しい	道路空間を形成	<b>さする。</b>			
	<b>[</b> ]		札幌市街路樹基本方施し、街路樹をみどり 樹木医による街路樹また毎年剪定が必要が 狭い歩道の街路樹にる。	豊かな姿に育て、診 断など実施し、危 は早生樹種や課題	美しい道路 険木の発り のある樹種	景観づくりを進め 見して街路樹の こから生長が緩ち	うる。 更新作業を追 さかな郷土種	進める。 証などに樹種更新	を図り、また巾	幅の
	実施結果		都心部や主要幹線に 街路樹診断 3,399 街路樹の樹種及び配	本		樹剪定 55路線	泉			
事業実施における 工夫点			街路樹の維持管理と-	−体となって事業を	進めること	で、作業の効率	を上げるとと	さし、経費の削	減に努めてい	る。
対象者			市民				開始	平成27年度 約	冬了 0 年	F度
関連法令·条例· 要綱等			道路法、道路構造令							
他都市の状況		状況	東京都、横浜市、名古屋市など政令市において、同様の取組みを実施している。							

◎事業費 (単位:千円)

<b>○</b> 于 木 及					( <del>+</del>   + :   1   1)
		令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事	業費	232,925 227,000		226,000	239,000
うち特	定財源	0	0	0	0
,	Ţ	2.8		2.7	2.8
人 <sup>·</sup>	人件費 20,16		19,440	19,440	20,160
計(事業費	計+人件費)	253,085	246,440	245,440	259,160
<ul> <li>・都心及び主要幹線における高所作業車による剪定 80,465千円</li> <li>・街路樹診断及び危険木伐採 53,164千円</li> <li>・街路樹種及び配置の改善 78,475千円</li> <li>・街路樹の補植ほか 5,000千円</li> <li>・その他の費用 8,896千円</li> </ul>					
の内訳	の内訳				

◎検証(振り返り)

	· / Æ //									
活動指標1			指標名	街路樹の	管理本数(高木)					
			令和2年度実績		令和3年度予算	定 令和	口3年度実績	令和4年度予定		
			215,491本		214,691本	214,691本 213,390本 212,99				
活動指標2			指標名	狭小路線	等において樹種更	新及び撤去によ	より適正化した路	S線数		
			令和2年	度実績	令和3年度予	定 令和	口3年度実績	令和4年度予定		
		ļ	37路		30路線		33路線	30路線		
			指標名 住んでいる地域の住環境に満足している人の割合							
	成果指標1	!	令和2年		令和3年度目标		03年度実績	令和4年度目標		
本「日」本「			75.20%		95%(R4)		69.00%	95% (R4)		
			指標名				00.22.2			
	成果指標2	, !	令和2年度実績		令和3年度目标	煙 合新	03年度実績	令和4年度目標		
			13142-	及人根	13410-1211	77.11	10十尺人帳	17年1十八人口 17年		
ΤĔ	[目	判定	<del> </del>			<b>_</b> 理由				
-55	1 🗆	刊化	街路樹を良t	なに管理す			- 創出することが	できた		
(目的を	の成果 どの程度 きたか)	A	街路樹を良好に管理することで、安全で美しい道路空間を創出することができた。							
事業規模 (事業ポリューム は適切か)		А	日常の巡視において必要性の高い路線、箇所を選定して実施しており、事業規模は適切である。							
事業の実施手法 (事業の効率性、 実施主体は適切か)		A	路樹診断は(	(一財)日本		の樹木医に委託		導のもと行っている。街 いる。それぞれ専門性の		
対象者の満足度 (対象者のニーズ に応えているか)		А	美しい道路景	₹観や安全な	な道路空間の確保	をすすめること	で、市民のニース	ズに応えている。		
市民参加	加の実施	口 企画			評価 🗆 対象外	市民参加結果	具への対応 □ 回答			
今後の改善点				 して、防災 <i>0</i>				街路樹の診断をすすめ		
前回(	の評価	<ul><li>A</li></ul>	Ов				・前年度実施な	L		
今年度取り組んだ 見直し内容					D際に、街路樹が支 Nては道路工事部門		見直し効果額 (前年度)	0 千円		
今回の評価		<ul><li>A</li></ul>	ОВ				€・前年度実施な	L		
評価の	の理由				路線数を目標通り乳	€施することがつ	できた。			
次年度の 取組の	事業内容	O 改善 引き続き、		状維持  子な道路空	○ 休止・廃止 間づくりを行う。					
方向性・	生•	〇 拡充	● 現	以維持	〇 縮小 〇 -	その他				
改善内容	予算	本事業を追	重めていくため	)、必要な予	5算の確保を行う。		見直し効果額	0 千円		